

**SCR
#19**

Birth Racing Project

Press release - 2015. 11.03

BRP
BIRTH RACING PROJECT

Race Report



SCR 2015 Series Round-9.10 / Fuji

(2015.11.03)

www.brp.gr.com

BRP★SHIFT AMG SLS GT3 SCRで第9戦:予選ポールポジション・決勝2位そして、第10戦:予選3番手・決勝2位の好成績で終える。

BRP★SHIFTは2015年11月3日に富士スピードウェイで開催された「スーパーカーレース第9戦・第10戦:富士」において、第9戦を予選ポールポジションそして決勝はシリーズランキング1位のFerrari 458 Italia GT3に競り負け、惜しくも2位でレースを終え。第10戦は予選3番手からスタートして決勝は2位の好成績で今季のBRP GT3プロジェクトを終えました。

【11月2日(月)フリー】天候:雨 路面:WET

8月の第7戦から再びスーパーカーレースに戻ってきました。

今回も急遽参戦が決まった為に、いつもの如くバタバタでレースウィークが始まりました。

今回はチームスタッフを日頃S耐やその他のレースカテゴリでサポートしてくれている、いわば完全に身内で態勢を整えたので、安心して思い切ったレースができる体制となりました。

車両のバージョンUPに伴い、チェック走行を兼ねて雨の中ではありましたが、前日にフリーでチェック走行を行い、万全の体制で翌日のレースに挑みました。



【11月3日(火)公式予選】天候:曇り 路面:WET→ハーフWET

いよいよ予選が始まりました。第7戦に続き奥村選手1人で参戦予定でしたが、急遽山脇選手がBドライバーで走る事となり、2名体制となりました。Aドライバーの奥村選手から予選を開始致しました。

奥村選手は、早朝のセミウェットの中をスリックタイヤでアタックを開始して1'44.495の好タイムを叩き出してポールポジション(総合1番手)を獲得しました。続くBドライバー山脇選手も初めてのSLSで果敢にアタックを行い、1'44.611でクラス3番手を獲得しました。

これにより、第9戦はポールポジションからのスタートで、第10戦は3番グリッドからのスタートとなりました。

【スーパーカーレースAドライバー(第9戦)予選結果】

1位:No.19	BRP★SHIFT SLS AMG GT3	奥村浩一	1'44.495
2位:No.70	OLIVE SPA 458 GT3	NAORYU	1'45.905
3位:No.2	シミズレーシングGT3R	清水正智	1'47.297
4位:No.7	IDIスピードハーVANTAGE GT3	赤根宏幸	1'47.965

【スーパーカーレースBドライバー(第10戦)予選結果】

1位:No.70	OLIVE SPA 458 GT3	佐々木孝太	1'41.757
2位:No.7	IDIスピードハーVANTAGE GT3	安岡秀徒	1'43.101
3位:No.19	BRP★SHIFT SLS AMG GT3	山脇大輔	1'44.611
4位:No.2	シミズレーシングGT3R	清水正智	1'48.746



【11月3日(土)第9戦決勝】天候:晴れ 路面:DRY

公式予選が終了して間もなく第9戦の決勝レースがスタートとなりました。

天候は予選から大きく改善して、晴れのDAYコンディションでの決勝レースです。

奥村選手がスタートドライバーを務め、ポールポジションから無難にローリングスタートを決めて、首位のまま1コーナーをクリアして次のAコーナーの進入で、タイヤが温まり切らずグリップしない状態の為、オーバーランしてしまい、ライバルのフェラーリ458に先行を許す形となりました。タイヤサイズの影響でフェラーリよりも温まりが遅い為、苦しいレース展開となりましたが、苦しい中フェラーリを追従して、トップグループでレースを展開します。山脇選手へのドライバーチェンジを行い、コースに戻った時には、フェラーリ458よりも前でレースに復帰して、首位で周回を重ねますが、佐々木選手にドライバーチェンジしたフェラーリ458にオーバーテイクされて、そのまま2位でチェッカーを受けました。

【第9戦富士 クラス I 決勝レース結果】

1位:No.70	OLIVE SPA 458 GT3	28LAP	50' 26.759
2位:No.19	BRP★SHIFT SLS AMG GT3	28LAP	50' 31.473
3位:No.2	シミズレーシングGT3R	28LAP	51' 26.059

リタイア:No.7 IDIスピードハーVANTAGE GT3



【11月3日(土)第10戦決勝】天候:晴れ 路面:DRY

第9戦の決勝レースが終了して間もなく第10戦の決勝レースがスタートとなりました。

引き続き晴れのDAYコンディションではありますが、夕暮れが近く気温・路温共にかなり冷え込んでいる状態での決勝レースとなりました。

山脇選手がスタートドライバーを務め、3番手からスタートしますが路面温度の低下により、タイヤのグリップを失い、思うように加速とコーナリングが出来ずに、後方からスタートする他クラスの車両と入り乱れての厳しいレース展開となりました。LAPを重ねタイヤ温度があがると次第にペースも回復して追撃を開始しますが、トップのフェラーリ458とのギャップを埋める事ができずに、奥村選手にドライバー交代をして、諦めずに追撃をしますが、天候の関係で日没が想定よりも早く予定よりも10分早くレースは終了となり、更に山脇選手のピットインの際にピットロード速度違反のペナルティも受けた事により、精彩を欠くレースとなり第9戦と同じくクラス2位でレースを終えました。

【第10戦富士 クラス I 決勝レース結果】

1位:No.70	OLIVE SPA 458 GT3	22LAP	40' 04.606
2位:No.19	BRP★SHIFT SLS AMG GT3	22LAP	40' 45.927
3位:No.2	シミズレーシングGT3R	22LAP	41' 13.971

リタイア:No.7 IDスピードハーVANTAGE GT3



【コメント】

チーム代表兼ドライバー：奥村浩一

昨年からはBRPでスタートしたレースカーレンタルサービスのフラッグシップカテゴリーのGT3のプロモーションとしてスーパーカーレース(SCR)に参加させていただいておりますが、自分も含めたチームのスキル・経験をアップするのに非常に有効なレースとなっております。前戦に続き出場のオファーを頂き、皆様のご支援で参戦させていただく事ができました。

今回は急遽山脇選手と初コンビで2レースに挑み、山脇選手もぶっつけ本番のSLSで最良のパフォーマンスを発揮して、2戦ともクラス2位でレースを終える事ができました。スーパーカーレース年間シリーズタイトルも合わせて2位を獲得する事ができ、今季は合計3戦の参戦となりましたが、その中では最高のパフォーマンスを発揮できたのではないかと思います。来季もGT3プロジェクトを前進させられるようにがんばりたいと思いますので、引き続きBRPのモータースポーツ活動に対してご支援・ご声援をお願いできればと思います。何卒よろしくお願い致します。



SCR
#19

Birth Racing Project

Press release - 2015. 11.03



プレスリリースに関するお問い合わせ先：office@brp.gr.com



BIRTH RACING PROJECT
www.brp.gr.com